

# 国立病院機構環境報告書 \*平成27年度版\*

平成28年9月



独立行政法人  
**国立病院機構**  
National Hospital Organization

## 環境報告書の対象範囲

- ◇ 対象組織      本部  
                    グループ担当理事部門（全国6ヶ所）  
                    病院（全国143ヶ所）
  
- ◇ 対象期間      平成27年4月～平成28年3月
  
- ◇ 担当部署      国立病院機構本部総務部広報文書課
  
- ◇ 連絡先      住 所      東京都目黒区東が丘2-5-21  
                    TEL      03-5712-5050  
                    URL      <http://www.hosp.go.jp/>

※本環境報告書は、環境報告ガイドライン2012年版（環境省）に準拠して作成しています。

## ～ 目 次 ～

|                          |       |
|--------------------------|-------|
| I. 環境配慮の基本方針             | ----- |
| • 理事長挨拶                  | 1     |
| • 国立病院機構環境配慮の基本方針        | 2     |
| II. 国立病院機構の概要            | ----- |
| • 事業概要                   | 5     |
| III. 国立病院機構における環境配慮取組実績  | ----- |
| • エネルギー資源投入量             | 9     |
| • 水資源投入量                 | 10    |
| • 環境物品等の調達実績の概要          | 11    |
| • 省エネ対策への取組について          | 13    |
| • 省エネ対策への取組（本部）          | 15    |
| • 温室効果ガス排出の抑制のための実行計画の策定 | 16    |
| IV. 社会的活動の取組み状況          | ----- |
| • 災害における活動               | 22    |
| • 障害者の雇用について             | 24    |

# I. 環境配慮の基本方針



## ～ 理事長挨拶 ～

国立病院機構は、すべての都道府県を網羅し、全国に143の病院を有する独立行政法人です。

当機構は、これまでも、地域と皆さまの信頼のもと医療関係者や自治体とも連携を取りながら、医療を通じて地域の安全と安心に貢献をしてきました。これからの地域包括ケアシステムにおいても、それぞれの病院の特性に応じて医療や看護などを提供していく所存です。それぞれの地域の皆さまとのコミュニケーションを深め、協働して地域医療の質の向上に寄与していくことが、当機構の第一の使命と考え、最も重視してまいります。



また、平成28年4月に発生した熊本地震では、被災地へ医師、看護師等を派遣し、DMATによる災害急性期の医療活動を展開するとともに、医療班を継続的に派遣し被災地における医療の提供に取り組みました。

平成27年12月のパリ協定の採択を踏まえ、我が国においても温室効果ガスの新たな削減目標が掲げられたことから、温室効果ガスの削減への取組が今後推進されていくと考えられます。当機構においても、温室効果ガス排出の抑制のため、環境に配慮した契約の締結などを通じた、省エネ・省資源化の推進に取り組んでいるところです。

今後も、引き続き環境負荷の低減に取り組んでまいります。

平成28年9月

独立行政法人国立病院機構理事長 楠岡 英雄

# I. 環境配慮の基本方針

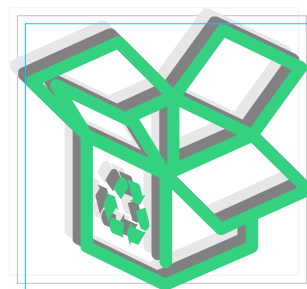
## 国立病院機構環境配慮の基本方針

### ☺ 省エネルギーの推進

エアコンは、適正な設定温度を保ちます！  
温室効果ガスの排出抑制に効果のある省エネルギーに積極的に取り組みます！

### 📖 省資源化の推進

コピー用紙の再利用を推進します！  
会議の資料は、両面印刷を積極的に活用します！  
職員1人1人が、節水、節電に努めます！



### 👉 廃棄物の適正管理・減量化の推進

びん、カン、ペットボトル、古新聞、コピー用紙など  
ゴミの分別を徹底します！  
医療廃棄物及び一般廃棄物の適正な管理に努めます！

## 目標・計画

### ✧ 環境物品の調達（グリーン購入）の目標達成に努めます！

国立病院機構は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（以下「グリーン購入法」という。）」に基づいて環境物品等の調達を推進するため、毎年度「環境物品等の調達の推進を図るための方針」を定め、品目ごとに数値目標を決めて取り組んでいます。

また、グリーン購入法に基づく調達方針の基準を満たさない環境物品の調達に当たっては、エコマークの認定を受けている製品又はこれと同等の環境物品を調達するように努めています。

実績が目標値に及ばない品目については、今後、病院等の運営状況に留意しつつ、環境物品の調達を一層進めてまいります。

## ☀ 地球温暖化対策に努めます！

本部から各病院等に対してエネルギー削減メニュー等を示して、国立病院機構全体で省エネ対策に取り組んでいます。

## 🔥 省エネ・省資源化を推進し、環境負荷の低減に努めます！

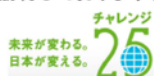
### ① 軽装の励行

事務室内等の適正な温度管理を実施のため、5月1日から10月31日まで軽装を励行しています。

## 軽装の励行期間中です

期間：5月1日（日）～10月31日（月）

この度の東日本大震災の影響により、更なる一層の省エネルギー推進のため、執務中の服装について、暑さをしのぎやすい軽装（上着の未着用、ノーネクタイ・半袖シャツ・ポロシャツ等）を励行しております。



国立病院機構 本部

### ② 昼休み時間の一斉消灯

機構本部においては、職員一人一人に『省エネ』及び『温室効果ガス排出の抑制』を意識してもらうために、昼休み時間には一斉消灯を実施しています。

### ③ 紙資源の節減

役員会等の会議資料について両面コピーを推奨することにより紙資源の節減に努めています。

### ④ コージェネレーションシステムの活用

全国11病院においてコージェネレーションシステム（※）を導入し、省エネルギー対策に努めています。

※ コージェネレーションシステムとは…1つのエネルギー源から

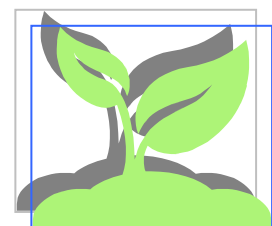
電気や熱など2つ以上のエネルギーを取り出して利用するエネルギー供給システムのこと。例えば、エンジンやタービンなどによって発電機を動かして電気をつくり、その際に排出される熱（排ガスや冷却水の熱）を同時に回収し、冷暖房や給湯などに利用する。

#### ⑤ エネルギー使用の合理化に関する法律（省エネ法）の取組

平成21年の省エネ法改正法の施行後、国立病院機構は、平成22年10月に経済産業省より特定事業者として指定されました。機構本部役員からエネルギー管理統括者を選任し、当機構全体としてエネルギー使用原単位（延べ床面積あたりのエネルギー使用量）年平均1%以上の低減を目標として省エネルギーに取り組んでいます。

#### ⊙ 温室効果ガスの排出抑制に努めます！

温室効果ガスの排出を抑制するために、具体的な対策を盛り込んだ自主行動計画を策定し、排出量を平成18年度比6%減とする目標を掲げ、達成に向けて取り組んでいます。





## Ⅱ. 国立病院機構の概要



## Ⅱ. 国立病院機構の概要

### ●事業概要

国立病院機構は、全国143病院のグループとして、国の医療政策の一翼を担いつつ、診療事業、臨床研究事業、教育研修事業などを通じ、医療の質の向上を目指します。

#### ① 医療の提供について

国立病院機構は、143病院のネットワークの下に、患者さんの目線に立った、国民に満足される安心で質の高い医療を提供します。

#### 【患者さんの目線に立った医療の提供】

- 患者さんが、病気や医療の内容を理解し、自分にあった治療法を選択できるよう、分かりやすい説明に努めるとともに相談しやすい体制づくりを推進しています。
- 治療法の選択などで、患者さんが主治医以外の専門医に意見を求めた場合に、全病院で適切な対応ができる体制（セカンドオピニオン制度）の整備を進めています。
- 患者さんの満足度を毎年調査し、その結果を踏まえてサービスの改善を図っています。



#### 【患者さんへの安心・安全な医療の提供】

- カルテの開示を行うなど情報公開に積極的に取り組むとともに、患者さんのプライバシーの保護に努めています。
- 医療事故を防止するため、医療に伴うリスク管理を行うリスクマネージャーを中心に、職員がヒヤリとしたり、ハッとしたりした事例（いわゆる「ヒヤリハット事例」）を分析するなどのリスク管理を推進しています。

## 【患者さんへの質の高い医療の提供】

- より短い期間で、より効果的な医療が提供できるように、計画的な治療を進めています（クリティカルパスの活用）。
- 国立病院機構のネットワークを活用し、エビデンスに基づく医療を実践するため、臨床研究などによって得られた成果を臨床に反映させるとともに、臨床評価指標の充実を図っています。
- 長期療養者のQOL（生活の質）の向上を目指し、またボランティアの積極的な受入や協働等に努めています。
- 質の高い医療を効率的に提供するために、複数の専門職種間の協働とそのために役割分担された各職種の業務を実施することにより、チーム医療を推進しています。

## 【個別病院に期待される機能の発揮】

- 地域の医療機関との連携・強化を図るとともに、都道府県が策定する医療計画を踏まえ、5疾病・5事業を中心に、地域医療の向上に積極的に取り組んでいます。

※5疾病：がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患

5事業：救急医療、災害時における医療、へき地の医療、周産期医療、小児救急医療を含む小児医療

- 結核、エイズ、重症心身障害、筋ジストロフィーをはじめとする神経・筋疾患等に対する医療など国立病院機構が担っている政策医療を適切に実施し、セーフティネットとしての機能を果たします。

### ② 臨床研究の推進について

国立病院機構の143病院のネットワークを活用して診療の科学的根拠となるデータを集積するとともに、我が国の医療の質の向上に貢献する研究に取り組んでいます。

併せて大規模かつ多様な病院ネットワークを活用して、迅速で質の

高い治験を実施しています。

### ③ 教育研修の推進について

独自の臨床研修プログラムに基づく臨床医の養成や、医師のキャリアパス制度の構築に取り組んでいます。

また、質の高い看護師の養成とキャリアパス制度の構築に取り組んでいるほか、地域の医療従事者を対象とした研究会等を開催し、地域医療への貢献を行っています。

### ④ 効率的な業務運営体制の確立について

業務運営コストの節減や医薬品等の調達価格の低減化などにより、効率的な業務運営と経営の改善に取り組んでいます。

● **病院数、病床数等** (職員数のみ H28. 1. 1 現在。その他は H28. 4. 1 現在)

病院数：143病院

病床数：54,663床

職員数：60,183人

附属看護学校：39校

附属看護助産学校：5校

附属リハビリテーション学院：1校

● **財務状況 (平成27年度)**

【損益計算書】

|       |          |
|-------|----------|
| 経常収益  | 9,564 億円 |
| 経常費用  | 9,556 億円 |
| 経常利益  | 8 億円     |
| 臨時利益  | 44 億円    |
| 臨時損失  | 39 億円    |
| 当期純利益 | 13 億円    |

【貸借対照表】

|    |           |
|----|-----------|
| 資産 | 13,116 億円 |
| 負債 | 8,687 億円  |
| 資本 | 2,064 億円  |

● **環境配慮への取組の体制**

国立病院機構では、本部を中心に6グループ担当理事部門（以下「グループ」という。）及び143病院と協力し、環境配慮への取組みを推進しています。

# Ⅲ. 国立病院機構における 環境配慮取組実績



## エネルギー資源投入量



国立病院機構におけるエネルギー資源の投入量については、本部、6グループ及び143病院の使用実績データを集計したものとなっています。

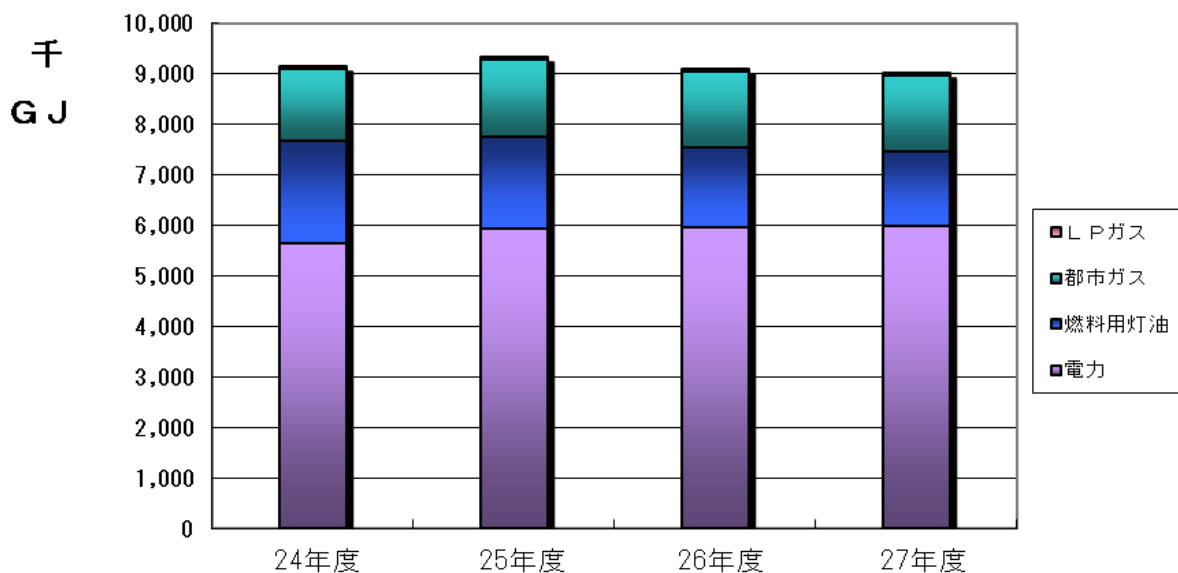
平成27年度のエネルギー資源の投入量については、前年度と比べLPガス及び電力が増となりましたが、都市ガス及び燃料用灯油が減少したことで、全体で0.8%の減となっています。

この結果を踏まえて、今後もさらなる省エネルギーに取り組み、エネルギー投入量の削減、費用の節減を目指し、地球温暖化の抑制に貢献していけるよう努めてまいります。

### エネルギー使用量（熱量換算：単位GJ）

（単位：GJ）

| NHQ全体 |       | 都市ガス      | LPガス   | 燃料用灯油     | 電力        | 計         |
|-------|-------|-----------|--------|-----------|-----------|-----------|
| 24年度  |       | 1,418,315 | 47,618 | 2,033,599 | 5,649,140 | 9,148,672 |
| 25年度  |       | 1,544,164 | 50,339 | 1,816,796 | 5,934,003 | 9,345,302 |
| 26年度  |       | 1,509,289 | 54,638 | 1,558,283 | 5,974,880 | 9,097,096 |
| 27年度  |       | 1,497,571 | 55,321 | 1,482,000 | 5,987,980 | 9,022,872 |
|       | 対前年度比 | 99.2%     | 101.3% | 95.1%     | 100.2%    | 99.2%     |



#### 熱量換算

都市ガス・13A：40～63GJ/千m<sup>3</sup>、12A：42～44GJ/千m<sup>3</sup>、5A：18.8GJ/千m<sup>3</sup>

LPガス・50.8GJ/t

燃料用灯油・特A重油・A重油：39.1GJ/K口、B・C重油：41.9GJ/K口、灯油：36.7GJ/K口、軽油：37.7GJ/K口

買電(昼間)：9.970KJ/Kwh

## 水資源投入量



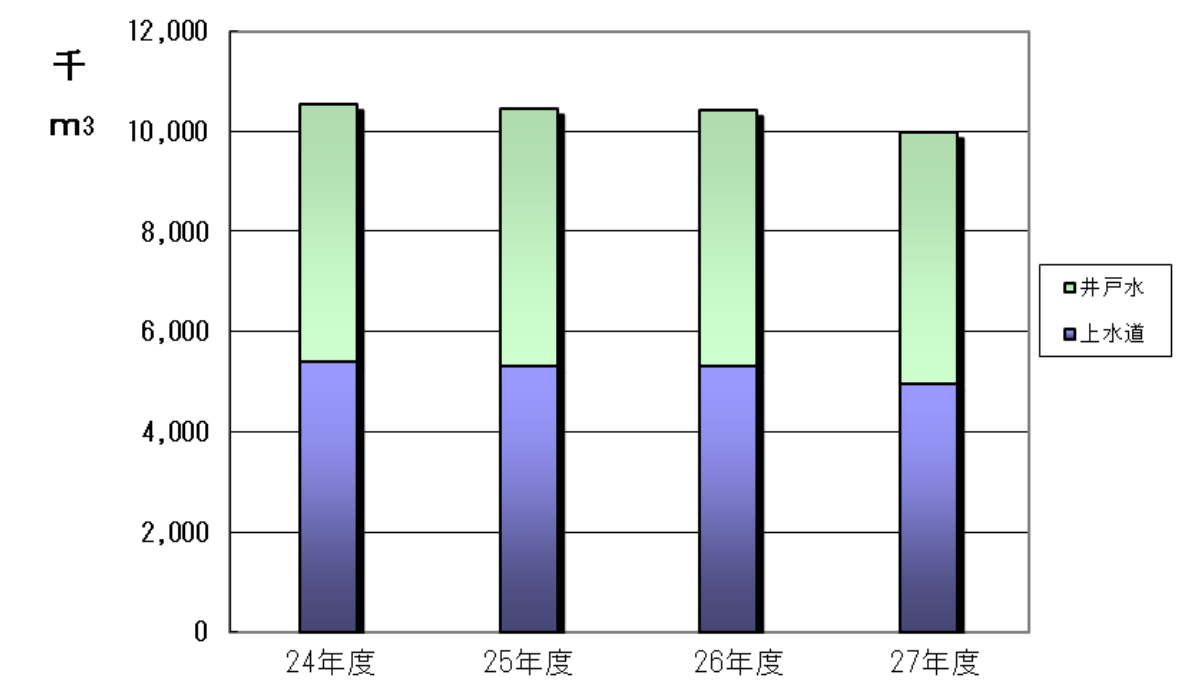
国立病院機構における水資源の投入量については、本部、6グループ及び143病院における使用実績データを収集しています。

平成27年度においては、前年度と比べ上水道及び井戸水の使用量が減少したことで、全体で前年比4.3%減を達成しました。全体的に使用量の減少傾向が続いています。

### 水資源使用量

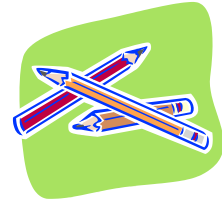
(単位：m<sup>3</sup>)

| NHO全体 |  | 上水道       | 井戸水       | 計          |
|-------|--|-----------|-----------|------------|
| 24年度  |  | 5,406,604 | 5,138,716 | 10,545,320 |
| 25年度  |  | 5,308,356 | 5,153,519 | 10,461,875 |
| 26年度  |  | 5,298,929 | 5,133,879 | 10,432,808 |
| 27年度  |  | 4,956,722 | 5,024,925 | 9,981,647  |
| 対前年度比 |  | 93.5%     | 97.9%     | 95.7%      |





## 環境物品等の調達実績の概要



### 【平成27年度の取組】

国立病院機構では、環境負荷低減のため、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）」の趣旨に則り、毎年度「環境物品等の調達の推進を図るための方針」（以下「調達方針」という。）を策定し、品目ごとに数値目標を決めて取り組んでいます。

この調達方針に基づき、調達する品目に応じて、できる限り環境負荷の少ない物品の調達に努めてきました。

### 【特定調達品目の調達状況】

平成27年度の各特定調達品目の調達状況は別表のとおりです。

#### （1）目標達成状況等

平成27年度においては、数値目標を達成したのは調達物品188品目のうち57品目（全品目数の30.3%）であり、目標を概ね（目標値の80%以上）達成することができたものを加えると、188品目のうち171品目（全品目数の91.0%）となりました。

| 分野         | 目標値  | 環境物品等<br>調達品目 | 目標達成<br>(100%) 調達<br>品目 | 概ね目標達成<br>(80%以上)<br>調達品目 | 概ね目標<br>達成率 |
|------------|------|---------------|-------------------------|---------------------------|-------------|
| 紙類         | 100% | 7品目           | 2品目                     | 7品目                       | 100.0%      |
| 文具類        | 100% | 80品目          | 12品目                    | 70品目                      | 87.5%       |
| オフィス家具等    | 100% | 10品目          | 1品目                     | 10品目                      | 100.0%      |
| 画像機器等      | 100% | 7品目           | 1品目                     | 7品目                       | 100.0%      |
| 電子計算機等     | 100% | 4品目           | 0品目                     | 4品目                       | 100.0%      |
| オフィス機器等    | 100% | 6品目           | 2品目                     | 6品目                       | 100.0%      |
| 携帯電話       | 100% | 3品目           | 2品目                     | 3品目                       | 100.0%      |
| 家電製品       | 100% | 4品目           | 1品目                     | 4品目                       | 100.0%      |
| エアコン・イソナー等 | 100% | 2品目           | 0品目                     | 1品目                       | 50.0%       |
| 温水器等       | 100% | 3品目           | 3品目                     | 3品目                       | 100.0%      |
| 照明         | 100% | 5品目           | 1品目                     | 5品目                       | 100.0%      |
| 自動車等       | 100% | 12品目          | 9品目                     | 11品目                      | 91.7%       |
| 消火器        | 100% | 1品目           | 1品目                     | 1品目                       | 100.0%      |
| 制服・作業服     | 100% | 3品目           | 0品目                     | 1品目                       | 33.3%       |
| インテリア・寝装寝具 | 100% | 10品目          | 7品目                     | 10品目                      | 100.0%      |
| 作業手袋       | 100% | 1品目           | 1品目                     | 1品目                       | 100.0%      |
| その他繊維製品    | 100% | 6品目           | 5品目                     | 6品目                       | 100.0%      |
| 設備         | 100% | 0品目           | 0品目                     | 0品目                       | —           |
| 防災備蓄用品     | 100% | 9品目           | 4品目                     | 6品目                       | 66.7%       |
| 役務         | 100% | 15品目          | 5品目                     | 15品目                      | 100.0%      |
| 小計         | —    | 188品目         | 57品目                    | 171品目                     | 91.0%       |
| 公共工事       | —    | 24品目          | 18品目                    | 21品目                      | 87.5%       |
| 合計         | —    | 212品目         | 75品目                    | 192品目                     | 90.6%       |

## （２）目標を達成していない物品等

調達方針の基準を満たす物品等が調達できなかった理由は、中期計画に定めた収支相償を達成するために機構全体で経費削減に取り組んでいる中で、主として当該物品の調達費用が割高なため、調達を断念したことによります。また、調達を要する物品の仕様に対応する製品が製造されていないなどの理由から入手できなかった事例もありました。

## （３）公共工事

公共工事については、使用される資機材が多種多様なことから目標値を設定していませんが、引き続き目標値の設定について検討して参ります。

今後も、事業ごとの特性、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ調達を推進してまいります。

### 【特定調達物品等以外の環境物品等の調達状況】

調達方針の基準を満たさない環境物品の調達に当たっては、調達方針に準じて、エコマーク等の認定を受けている製品又はこれと同等の環境物品を調達するように努めました。

※**グリーン購入法**…グリーン購入とは事務用品やOA機器などの購入の際に環境配慮度を評価し、必要性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく環境へ与える負荷ができるだけ小さいものを選んで購入すること。国の機関や独立行政法人にグリーン購入を義務づけるとともに、地方公共団体や事業者、国民もグリーン購入に努めています。

## 省エネ対策への取組について

世界的に地球温暖化対策が求められている中で、京都議定書の締結（平成14年6月）により我が国でも温室効果ガスの6%削減が義務づけられており、また平成21年4月に省エネ法改正法も施行されました。

このような状況を踏まえ、国立病院機構では、温室効果ガスの排出抑制に効果のある省エネ対策に積極的に取り組んでいく必要があると考えています。

国立病院機構では、エネルギー使用量を抑える省エネ対策の取組も必要であるとして、エネルギー使用量等の削減のためのメニューを本部から各病院にお知らせし、そのメニューを基に各病院で省エネ対策に取り組んでいます。

病院での具体的な取組例をいくつかご紹介します。

- (1) 炉筒煙管式ボイラーから高効率貫流ボイラーへの交換
- (2) 暖房用温水の温度を下げることによるA重油の使用量削減
- (3) デマンドコントローラー設置による契約電力の使用量削減
- (4) 蛍光灯の間引き、LED電球への交換による電力の使用量削減
- (5) 太陽光発電システムの導入



さらに、国立病院機構では、平成24・25年度において、省エネルギー対策に係る整備を重点的に実施することとし、59病院において省エネルギー対策整備（合計124項目）を行いました。

実施した主な省エネルギー対策整備は、以下のとおりです。

| 整備項目                   | 病院数 |
|------------------------|-----|
| 熱源設備の更新（ヒートポンプチラーの導入等） | 18  |
| 貫流ボイラーの導入・更新           | 16  |
| 旧式エアコンの更新              | 17  |
| エコキュートの導入              | 3   |
| 中央監視装置等の更新             | 5   |
| 冷温水・冷却水ポンプのインバーター化     | 6   |
| 蒸気バルブの断熱               | 9   |
| 照明のLED化                | 18  |
| 窓の遮熱（遮熱フィルムの施行等）       | 9   |

## 省エネへの取組（本部）



### 国立病院機構における環境配慮に係る取組の紹介

国立病院機構本部において、職員一人一人に『省エネルギー』及び『温室効果ガスの排出抑制』を意識してもらうとともに、ひいては費用削減にもつながる取組みとして、昼休み時間（12：00～13：00）の一斉消灯を実施しています。

また、

1. エレベータの利用を控え、階段を利用する。
2. 時間外、人のいないエリアの消灯やエアコンのOFFをこまめに行う。
3. 退庁時は、パソコン、プリンタ、コピー機の電源をOFFにする。
4. 夏季は軽装をし、風通しの良い部屋については、エアコンの使用を控える。  
（エアコンよりも窓からの自然風の方が健康的にも経費的にも好ましい。）
5. 冷暖房は適正な温度設定に保つ。
6. コピー用紙はリサイクルコピーペーパーを購入する。
7. ミスコピー用紙は廃棄切せず裏面を再利用する。
8. 両面コピーを励行する。
9. 梱包紙、段ボール、広告、再利用できるものは、分別する。
10. 節水に努める。
11. 文具類など、詰め替え用の商品を優先して使用している。

といった省エネに取り組んでいます。

この他に、更なる省エネルギーの推進を図るべく、電力消費の削減に効果のある定時退庁日の導入等もしております。



# 温室効果ガス排出の抑制のための実行計画の策定

## 👉 温室効果ガス排出の抑制のための実行計画について

国立病院機構においては、「独立行政法人国立病院機構における温室効果ガス排出の抑制等のための実行計画」（以下「実行計画」という。）を策定し、温室効果ガスの排出削減に取り組んでおり、毎年度、実行計画の取組や状況について環境報告書などで公表することとしています。

## 👉 温室効果ガスの削減に目標達成のための排出抑制対策

国立病院機構は事業の規模が大きく、また国民や患者からのニーズに対応するために、場合によってはさらに事業の規模を大きくしていく必要もあり、温室効果ガスの削減が容易ではありませんが、平成18年度比で温室効果ガスの総排出量を概ね6%削減することを目標とし、達成に向けて各施設の実状に応じて以下の排出抑制策に取り組んでいくこととしています。



### [実行計画に定める排出抑制対策]

#### 1 財やサービスの購入・使用に当たっての配慮

##### (1) 低公害車の導入

1. 初期投資費用の観点を検討しつつ低公害車比率を高めていくものとする。
2. 自動車の買換えについては、使用実態を踏まえ必要最小限度の大きさの車を選択することにより、温室効果ガスの排出量の少ない自動車を選択する。

## (2) 自動車の効率的利用等

### ア 自動車の効率的利用

1. 本部、各グループ及び各病院は、それぞれ所有する自動車一台ごとの走行距離、燃費を把握し、燃料の使用量の調査をきめ細かく実施する。
2. アイドリング・ストップのため、待機時のエンジン停止、不要なアイドリングの中止を励行する。
3. 有料道路を利用する自動車について、E T C車載器の設置を推進する。
4. タイヤ空気圧調整などの定期的な自動車の点検、整備の励行を図る。
5. カーエアコンの設定温度は、施設内における設定温度（冷房の場合は28℃程度、暖房の場合は19℃程度）を踏まえて、業務に支障のない範囲内で適正な温度の設定を行う。
6. 通勤時や業務時の移動において、可能な限り鉄道・バス等公共交通機関を利用する。

### イ 所有する自動車の台数の見直し

自動車について適切な台数を保有するように努める。

## (3) エネルギー消費効率の高い機器の導入

初期投資費用について考慮しつつ、エネルギー消費の多いOA機器及び蛍光灯などの照明器具を省エネルギー型のものに切り替えるよう努める。また既存の水栓については、節水コマや吐出口につける節水器具を取付けることで節水を図り、洗浄便座については省エネルギーモードがある場合にはその設定により、使用面での改善を図る。

## (4) 用紙類の使用量の削減

1. コピー用紙等の用紙類の年間使用量の削減に努める。
2. 会議用資料について可能な限り両面印刷、両面コピー、2アップ印刷を実施し簡素化を図る。
3. 不要となったコピー用紙（ミスコピーや使用済文書）については、

情報の漏えいに留意の上、再使用、再生利用の徹底を図る。

(5) 再生紙などの再生品の活用

ア 再生紙の使用

コピー用紙、けい紙、トイレットペーパー等の用紙類については、再生紙の使用を推進する。

イ 再生品の活用

再生材料から作られた物品など、温室効果ガスの排出の抑制に寄与する製品の使用を推進する。

(6) HFC(※1)の代替物質を使用した製品の購入、使用の促進等

ア HFCの代替物質を使用した製品の購入、使用の促進

1. 施設内の冷蔵庫、空調機器等の更新に当たっては、初期投資費用について考慮しつつ、可能な限りHFC代替物質を使用した製品や、HFCを使用している製品を選択せざるを得ない場合は、地球温暖化への影響のより小さい機器の導入に努める。

※1 HFCとは…ハイドロフルオロカーボン。フロン代替物質としてエアコンなどの冷却材などに用いられるが、強い温室効果を持つ。

イ 電気設備の遮断器・開閉器等からのSF6の回収、破壊の促進

電気設備の遮断器・開閉器等を撤去する際には、SF6(※2)が使用されていないか確認して、使用されている場合には、当該品について原則として専門業者による回収、破壊を行う。

※2 SF6とは…六フッ化硫黄。絶縁材などとして使用されている化学物質で温室効果を持つ気体の1つ。

(7) その他

ア その他温室効果ガスの排出の少ない製品、原材料の選択

1. 物品の調達に当たっては、温室効果ガスの排出の少ない製品、原材料の使用が促進されるよう、製品の仕様の事前確認を行う。
2. 環境ラベルや製品の環境情報をまとめたデータベースなどを活用し、初期投資費用について考慮しつつ、可能な限り温室効果ガスの



排出の少ない環境物品等の調達を推進する。

3. 現に使用しているボイラー、冷温水発生機で複数の燃料（重油、灯油、都市ガス）が利用可能な場合は、初期投資費用について考慮しつつ、温室効果ガスの排出の相対的に少ないものを選択、使用するよう努める。
4. ボイラー、冷温水発生機の更新・改修に当たっては、初期投資費用について考慮しつつ、可能な限り都市ガス又は電気のように温室効果ガスの排出の相対的により少ない燃料の使用が可能となるよう設備の更新・改修に努める。
5. 省エネルギー診断の結果に基づき、さらなるエネルギーの使用の合理化を図るために、可能な限り設備・機器の導入、改修の実施に努める。

#### イ 製品の長期使用

机等の事務用品の不具合、更新を予定していない電気製品等の故障の際には、それらの修繕に努め、可能な限り再使用に努める。

#### ウ エネルギーを多く消費する自動販売機の設置の見直し

施設内の自動販売機について、エネルギー消費のより少ない機種への変更を促し、設置台数の適正な配置を促す。

## 2 建築物の建築、管理等に当たっての配慮

「国立病院機構における建物整備の指針」に基づき以下の措置に努める。

### (1) 既存の建築物における省エネルギー対策の推進

既存の建築物について、エネルギー使用状況の診断を実施するよう努めることとし、初期投資費用について考慮しつつ、可能な限り省エネルギー化が図られる設備・機器の導入、設備改修を行う。

### (2) 温室効果ガスの排出の抑制に資する建設資材の選択の推進

1. 建築物の断熱性能向上のため、初期投資費用について考慮しつつ、可能な限り屋根、外壁への断熱材の使用、断熱サッシ・ドア等の使用を推進する。
2. 損失の少ない受電用変圧器の使用を促進する等設備におけるエネ

ルギー損失の低減に努める。

3. 電力負荷平準化に資する蓄熱システム等の導入を検討する。

### (3) 温室効果ガスの排出の少ない空調設備の導入

空調設備については、初期投資費用について考慮しつつ、高効率エアコン等の温室効果ガスの排出の少ない機器の導入に可能な限り努める。

### (4) エネルギーの有効利用

費用について考慮しつつ、コージェネレーションシステム（※3）等の廃熱利用によりエネルギー使用の合理化を図ることができる設備の導入に努める。

※3 コージェネレーションシステムとは…1つのエネルギー源から電気や熱など2つ以上のエネルギーを取り出して利用するエネルギー供給システムのこと。例えば、エンジンやタービンなどによって発電機を動かして電気をつくり、その際に排出される熱（排ガスや冷却水の熱）を同時に回収し、冷暖房や給湯などに利用する。

### (5) その他

1. 定格出力が大きく負荷の変動があるポンプ、送風機等について、インバータ装置の導入に努める。
2. エレベーターの運転の高度制御、省エネルギー型の照明機器の設置、空調の自動制御設備について、規模・用途に応じて導入を検討する。
3. 照明器具に反射板を取り付けることにより照明の照度の向上に努める。
4. 白熱灯から蛍光灯への切替えを図る。
5. 屋外照明器具は、照明効率の高い適切な照明器具を選定する。

## 3 その他の事務・事業に当たっての配慮

### (1) エネルギー使用量の抑制の推進

1. 施設内における冷暖房温度の適正管理（冷房の場合は28℃程度、暖房の場合は19℃程度）を事務及び事業に支障のない範囲内で

きる限り実施するよう空調設備の適正運転を行う。

2. 夏季における建物内での服装について、クールビズを励行する。また、冬季における建物内での服装について、ウォームビズを励行する。
3. 冷暖房中の窓、出入口の開放禁止を徹底する。
4. 発熱の大きいOA機器類の配置を工夫する。
5. 昼休みは、業務上特に照明が必要な箇所を除き消灯する。また、夜間における照明も、業務上必要最小限の範囲外は消灯する。
6. 職員に対して直近階への移動の際の階段利用を奨励する。

## (2) ゴミの分別

1. びん、カン、ペットボトル及び廃プラスチック類の分別回収を積極的に実施する。
2. 分別回収ボックスを適切に配置する。
3. 不要になった用紙は、クリップ、バインダーの器具を外して分別回収するよう努める。

## 4 職員に対する情報提供の推進

1. 職員が参加できる地球温暖化対策に関する取組について、情報提供を行う。
2. 職員から省CO<sub>2</sub>化に資するアイデア（エコ・アイデア）を募集し、効果的なものを実行に移すよう努める。



## IV. 社会的活動の取組状況



## IV. 社会的活動の取組状況



### ○災害における活動

#### 熊本地震における国立病院機構の支援活動

平成28年4月14日午後9時26分頃熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード6.5の地震及び同年4月16日午前1時25分頃同地方を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生しました（ともに最大震度7）。

国立病院機構では地震発生直後より被災地へ医師、看護師等を派遣し、DMATによる災害急性期の医療活動を展開するとともに、継続的な医療支援のために、4月15日より医療班を継続的に派遣、被災地における診療を行いました。

#### 1. DMAT の派遣

国立病院機構災害医療センター、大阪医療センターには、厚生労働省からの委託を受けて日本全体のDMATの活動を取りまとめる事務局が設置され、DMAT派遣に全面的に協力しました。

国立病院機構からは、のべ75チーム（約375名）の災害派遣医療チーム・災害派遣精神医療チームを被災地に派遣しました。熊本医療センター及び熊本赤十字病院等の被災地の中核病院にて活動をしました。

#### 2. 医療班の派遣

DMATによる災害急性期の対応が終了した後も引き続き切れ目のない被災地への医療支援を行うため、医療班を4月15日より全国から熊本県へ25チーム（約125名）を順次派遣し、避難所において巡回診療を実施しました。

また、日本小児アレルギー学会からの要請を受けて、国立病院機構のネットワークを活かした支援体制（※）を設け、アレルギー対応食品の提供を行うなど、アレルギーのある被災小児の支援に協力しました。

※福岡病院でアレルギー対応食品の受入れ・仕分け・搬送

熊本医療センターでアレルギー対応食品の提供

## 東日本大震災における国立病院機構の支援活動

平成23年3月11日午後2時46分頃、宮城県三陸沖を震源としたマグニチュード9.0というかつて経験したことのない巨大地震が発生しました。地震の揺れそのものの被害もさることながら沿岸部は巨大津波に襲われ、壊滅的な被害を受けました。

国立病院機構では地震発生直後より被災地へ医師、看護師等を派遣し、DMATによる災害急性期の医療活動を展開するとともに、継続的な医療支援のために、3月14日より医療班を継続的に派遣、被災地における診療を行いました。

### 1. DMATの派遣

国立病院機構災害医療センターが日本DMAT事務局として全国から被災地に参集した約340の災害派遣医療チーム(DMAT)の活動全体を指揮し、数百人規模の被災医療機関の入院患者の搬送や、重症者等のトリアージ、広域患者搬送等を実施しました。

国立病院機構からは、35の災害派遣医療チームを被災地に派遣しました。主に、被災当日から3日目までに、被災地から全国各地への航空搬送の救護基地とされた霞目自衛隊駐屯地等での活動や、仙台医療センター及び福島県立医大等の被災地の中核病院に続々と搬送される重症者等のトリアージ活動等を実施しました。

### 2. 医療班の派遣

DMATによる災害急性期の対応が終了した後も引き続き切れ目のない被災地への医療支援を行うため、被災地に向かう移動ルート、燃料の確保が困難な状況の中、医療班を3月14日より全国から岩手県、宮城県、福島県へ156チーム(約710名)を順次派遣し、避難所において巡回診療を実施しました。

また、東京電力福島第一発電所事故による原子力災害への対応として、放射線医師、放射線技師等で編成したチームで、人体に問題となる量の汚染がないことを確認するために福島県の住民に対して放射線被ばくスクリーニングを行いました。



## ○障害者の雇用について

障害者の雇用については、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、全ての事業所が取り組んでいるところです。

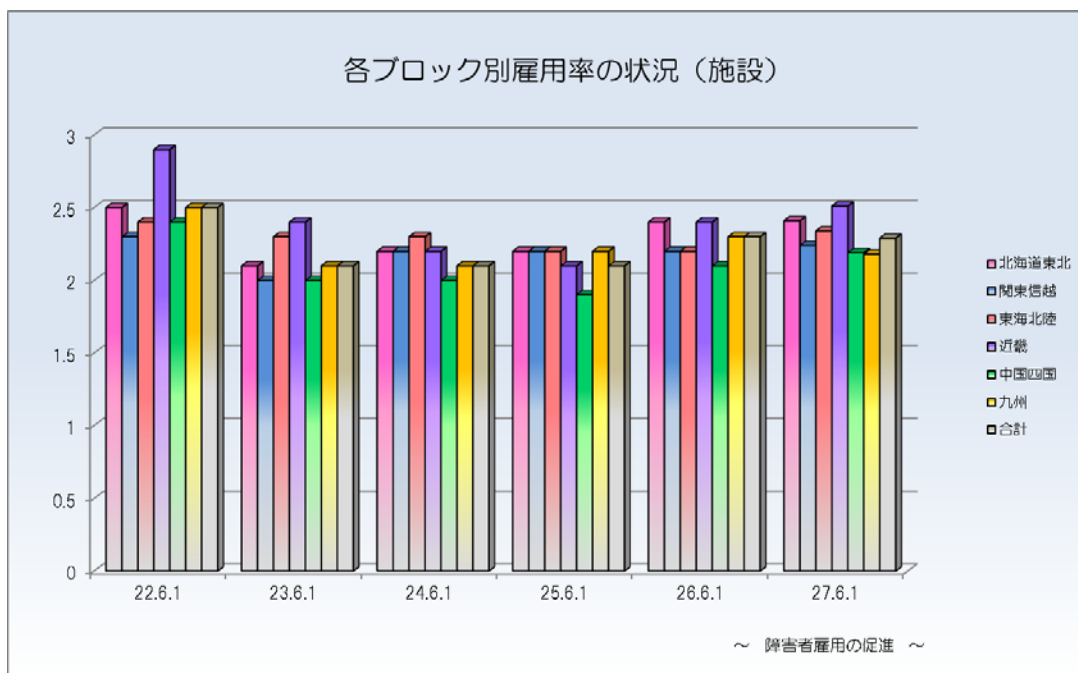
この法律は、「障害者が職業生活において自立することを促進するための措置を総合的に講じ、障害者の職業の安定を図ることを目的とする。」としています。

これまで、障害者については福祉施策に重点を置いた対応がなされてきましたが、これからは障害者が職業生活において自立していくことに力点を移しています。一言で言えば、「障害を持つ人、持たない人。そのだれもが適性や能力に応じた働くことのできる社会、ノーマライゼーションの実現」を社会全体で取り組み、実現していくというものです。

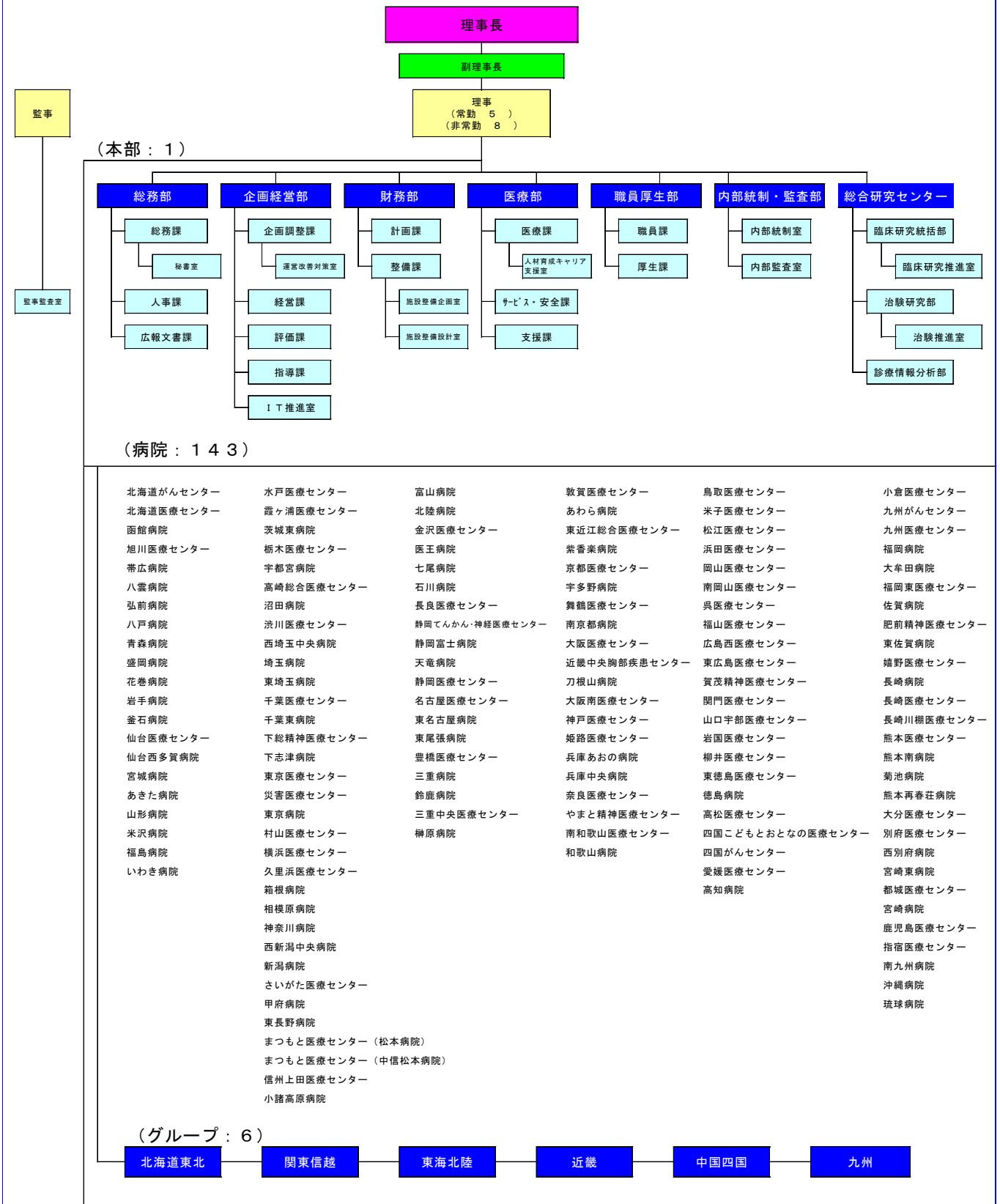
国立病院機構も障害者を雇用していく義務を負っており、その法定雇用率は2.3%となっています。

平成27年6月1日時点においては、法定雇用率未達成となりましたが、法定雇用率を達成するため引き続き障害者の雇用に取り組んでいます。

「ノーマライゼーション」の実現のため、これからも障害者の雇用への理解をさらに深め、障害者についてよく知り、等身大の本人をよく見て、職場への定着を図っていきたいと考えています。



組織及び体制（平成28年9月1日時点）





## 本部・グループ・病院住所録

H28.9.30時点

| 名称 | 郵便番号     | 住所              | 電話番号         |
|----|----------|-----------------|--------------|
| 本部 | 152-8621 | 東京都目黒区東が丘2-5-21 | 03-5712-5050 |

| 名称         | 郵便番号     | 住所                      | 電話番号         |
|------------|----------|-------------------------|--------------|
| 北海道がんセンター  | 003-0804 | 北海道札幌市白石区菊水四条2-3-54     | 011-811-9111 |
| 北海道医療センター  | 063-0005 | 北海道札幌市西区山の手5条7-1-1      | 011-611-8111 |
| 函館病院       | 041-8512 | 北海道函館市川原町18-16          | 0138-51-6281 |
| 旭川医療センター   | 070-8644 | 北海道旭川市花咲町7-4048         | 0166-51-3161 |
| 帯広病院       | 080-8518 | 北海道帯広市西18条北2-16         | 0155-33-3155 |
| 八雲病院       | 049-3198 | 北海道二世郡八雲町宮園町128         | 0137-63-2126 |
| 弘前病院       | 036-8545 | 青森県弘前市大字富野町1            | 0172-32-4311 |
| 八戸病院       | 031-0003 | 青森県八戸市吹上三丁目13番1号        | 0178-45-6111 |
| 青森病院       | 038-1331 | 青森県青森市浪岡大字女鹿沢字平野155     | 0172-62-4055 |
| 盛岡病院       | 020-0133 | 岩手県盛岡市青山1-25-1          | 019-647-2195 |
| 花巻病院       | 025-0033 | 岩手県花巻市諏訪500             | 0198-24-0511 |
| 岩手病院       | 021-0056 | 岩手県一関市山目字泥田山下48         | 0191-25-2221 |
| 釜石病院       | 026-0053 | 岩手県釜石市定内町4丁目7-1         | 0193-23-7111 |
| 仙台医療センター   | 983-8520 | 宮城県仙台市宮城野区宮城野2-8-8      | 022-293-1111 |
| 仙台西多賀病院    | 982-8555 | 宮城県仙台市太白区鉤取本町2-11-11    | 022-245-2111 |
| 宮城病院       | 989-2202 | 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100      | 0223-37-1131 |
| あきた病院      | 018-1393 | 秋田県由利本荘市岩城内道川字井戸ノ沢84-40 | 0184-73-2002 |
| 山形病院       | 990-0876 | 山形県山形市行才126の2           | 023-684-5566 |
| 米沢病院       | 992-1202 | 山形県米沢市大字三沢26100-1       | 0238-22-3210 |
| 福島病院       | 962-8507 | 福島県須賀川市芦田塚13            | 0248-75-2131 |
| いわき病院      | 970-0224 | 福島県いわき市平豊間字兔渡路291       | 0246-55-8261 |
| 水戸医療センター   | 311-3193 | 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷280        | 029-240-7711 |
| 霞ヶ浦医療センター  | 300-8585 | 茨城県土浦市下高津2-7-14         | 029-822-5050 |
| 茨城東病院      | 319-1113 | 茨城県那珂郡東海村照沼825          | 029-282-1151 |
| 栃木医療センター   | 320-8580 | 栃木県宇都宮市中戸祭1-10-37       | 028-622-5241 |
| 宇都宮病院      | 329-1193 | 栃木県宇都宮市下岡本町2160         | 028-673-2111 |
| 高崎総合医療センター | 370-0829 | 群馬県高崎市高松町36             | 027-322-5901 |
| 沼田病院       | 378-0051 | 群馬県沼田市上原町1551-4         | 0278-23-2181 |
| 渋川医療センター   | 377-0280 | 群馬県渋川市白井383             | 0279-23-1010 |
| 西埼玉中央病院    | 359-1151 | 埼玉県所沢市若狭2-1671          | 04-2948-1111 |
| 埼玉病院       | 351-0102 | 埼玉県和光市諏訪2-1             | 048-462-1101 |
| 東埼玉病院      | 349-0196 | 埼玉県蓮田市黒浜4147            | 048-768-1161 |
| 千葉医療センター   | 260-8606 | 千葉県千葉市中央区椿森4-1-2        | 043-251-5311 |
| 千葉東病院      | 260-8712 | 千葉県千葉市中央区仁戸名町673        | 043-261-5171 |
| 下総精神医療センター | 266-0007 | 千葉県千葉市緑区辺田町578          | 043-291-1221 |
| 下志津病院      | 284-0003 | 千葉県四街道市鹿渡934-5          | 043-422-2511 |
| 東京医療センター   | 152-8902 | 東京都目黒区東が丘2-5-1          | 03-3411-0111 |
| 災害医療センター   | 190-0014 | 東京都立川市緑町3256            | 042-526-5511 |
| 東京病院       | 204-8585 | 東京都清瀬市竹丘3-1-1           | 042-491-2111 |
| 村山医療センター   | 208-0011 | 東京都武蔵村山市学園2-37-1        | 042-561-1221 |
| 横浜医療センター   | 245-8575 | 神奈川県横浜市戸塚区原宿3-60-2      | 045-851-2621 |
| 久里浜医療センター  | 239-0841 | 神奈川県横須賀市野比5-3-1         | 046-848-1550 |
| 箱根病院       | 250-0032 | 神奈川県小田原市風祭412           | 0465-22-3196 |
| 相模原病院      | 228-8522 | 神奈川県相模原市南区桜台18-1        | 042-742-8311 |
| 神奈川病院      | 257-8585 | 神奈川県秦野市落合666-1          | 0463-81-1771 |
| 西新潟中央病院    | 950-2085 | 新潟県新潟市西区真砂1-14-1        | 025-265-3171 |
| 新潟病院       | 945-8585 | 新潟県柏崎市赤坂町3-52           | 0257-22-2126 |

| 名称                | 郵便番号     | 住所                  | 電話番号         |
|-------------------|----------|---------------------|--------------|
| さいがた医療センター        | 949-3193 | 新潟県上越市大潟区犀潟468-1    | 025-534-3131 |
| 甲府病院              | 400-8533 | 山梨県甲府市天神町11-35      | 055-253-6131 |
| 東長野病院             | 381-8567 | 長野県長野市上野2-477       | 026-296-1111 |
| まつもと医療センター 松本病院   | 399-8701 | 長野県松本市村井町南2-20-30   | 0263-58-4567 |
| まつもと医療センター 中信松本病院 | 399-0021 | 長野県松本市大字寿豊丘811      | 0263-58-3121 |
| 信州上田医療センター        | 386-8610 | 長野県上田市緑が丘1-27-21    | 0268-22-1890 |
| 小諸高原病院            | 384-8540 | 長野県小諸市甲4598         | 0267-22-0870 |
| 富山病院              | 939-2692 | 富山県富山市婦中町新町3145     | 076-469-2135 |
| 北陸病院              | 939-1893 | 富山県南砺市信末5963        | 0763-62-1340 |
| 金沢医療センター          | 920-8650 | 石川県金沢市下石引町1-1       | 076-262-4161 |
| 医王病院              | 920-0192 | 石川県金沢市岩出町ニ73-1      | 076-258-1180 |
| 七尾病院              | 926-8531 | 石川県七尾市松百町八部3-1      | 0767-53-1890 |
| 石川病院              | 922-0405 | 石川県加賀市手塚町サ150       | 0761-74-0700 |
| 長良医療センター          | 502-8558 | 岐阜県岐阜市長良1300-7      | 058-232-7755 |
| 静岡てんかん・神経医療センター   | 420-8688 | 静岡県静岡市葵区漆山886       | 054-245-5446 |
| 静岡富士病院            | 418-0103 | 静岡県富士宮市上井出814       | 0544-54-0700 |
| 天竜病院              | 434-8511 | 静岡県浜松市浜北区於呂4201-2   | 053-583-3111 |
| 静岡医療センター          | 411-8611 | 静岡県駿東郡清水町長沢762-1    | 055-975-2000 |
| 名古屋医療センター         | 460-0001 | 愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1   | 052-951-1111 |
| 東名古屋病院            | 465-8620 | 愛知県名古屋市長区梅森坂5丁目101  | 052-801-1151 |
| 東尾張病院             | 463-0802 | 愛知県名古屋守山区大森北2丁目1301 | 052-798-9711 |
| 豊橋医療センター          | 440-8510 | 愛知県豊橋市飯村町字浜道上50     | 0532-62-0301 |
| 三重病院              | 514-0125 | 三重県津市大里窪田町357       | 059-232-2531 |
| 鈴鹿病院              | 513-8501 | 三重県鈴鹿市加佐登3-2-1      | 059-378-1321 |
| 三重中央医療センター        | 514-1101 | 三重県津市久居明神町2158-5    | 059-259-1211 |
| 榑原病院              | 514-1292 | 三重県津市榑原町777         | 059-252-0211 |
| 敦賀医療センター          | 914-0195 | 福井県敦賀市桜ヶ丘町33-1      | 0770-25-1600 |
| あわら病院             | 910-4272 | 福井県あわら市北潟238-1      | 0776-79-1211 |
| 東近江総合医療センター       | 527-8505 | 滋賀県東近江市五智町255       | 0748-22-3030 |
| 紫香楽病院             | 529-1803 | 滋賀県甲賀市信楽町牧997       | 0748-83-0101 |
| 京都医療センター          | 612-8555 | 京都府京都市伏見区深草向畑町1-1   | 075-641-9161 |
| 宇多野病院             | 616-8255 | 京都府京都市右京区鳴滝音戸山町8    | 075-461-5121 |
| 舞鶴医療センター          | 625-8502 | 京都府舞鶴市字行永2410       | 0773-62-2680 |
| 南京都病院             | 610-0113 | 京都府城陽市中芦原11         | 0774-52-0065 |
| 大阪医療センター          | 540-0006 | 大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14  | 06-6942-1331 |
| 近畿中央胸部疾患センター      | 591-8555 | 大阪府堺市北区長曾根町1180     | 072-252-3021 |
| 刀根山病院             | 560-8552 | 大阪府豊中市刀根山5-1-1      | 06-6853-2001 |
| 大阪南医療センター         | 586-8521 | 大阪府河内長野市木戸東町2-1     | 0721-53-5761 |
| 神戸医療センター          | 654-0155 | 兵庫県神戸市須磨区西落合3-1-1   | 078-791-0111 |
| 姫路医療センター          | 670-8520 | 兵庫県姫路市本町68          | 079-225-3211 |
| 兵庫あおの病院           | 675-1350 | 兵庫県小野市南青野           | 0794-66-2233 |
| 兵庫中央病院            | 669-1592 | 兵庫県三田市大原1314        | 079-563-2121 |
| 奈良医療センター          | 630-8053 | 奈良県奈良市七条2-789       | 0742-45-4591 |
| やまと精神医療センター       | 639-1042 | 奈良県大和郡山市小泉町2815     | 0743-52-3081 |
| 南和歌山医療センター        | 646-8558 | 和歌山県田辺市たきない町27-1    | 0739-26-7050 |
| 和歌山病院             | 644-0044 | 和歌山県日高郡美浜町和田1138    | 0738-22-3256 |
| 鳥取医療センター          | 689-0203 | 鳥取県鳥取市三津876         | 0857-59-1111 |
| 米子医療センター          | 683-8518 | 鳥取県米子市車尾4-17-1      | 0859-33-7111 |
| 松江医療センター          | 690-8556 | 島根県松江市上乃木5-8-31     | 0852-21-6131 |
| 浜田医療センター          | 697-8511 | 島根県浜田市浅井町777-12     | 0855-25-0505 |
| 岡山医療センター          | 701-1192 | 岡山県岡山市北区田益1711-1    | 086-294-9911 |
| 南岡山医療センター         | 701-0304 | 岡山県都窪郡早島町早島4066     | 086-482-1121 |
| 呉医療センター           | 737-0023 | 広島県呉市青山町3-1         | 0823-22-3111 |
| 福山医療センター          | 720-8520 | 広島県福山市沖野上町4-14-17   | 084-922-0001 |

| 名称               | 郵便番号     | 住所                   | 電話番号         |
|------------------|----------|----------------------|--------------|
| 広島西医療センター        | 739-0696 | 広島県大竹市玖波4-1-1        | 0827-57-7151 |
| 東広島医療センター        | 739-0041 | 広島県東広島市西条町寺家513      | 082-423-2176 |
| 賀茂精神医療センター       | 739-2693 | 広島県東広島市黒瀬町南方92       | 0823-82-3000 |
| 関門医療センター         | 752-8510 | 山口県下関市長府外浦町1-1       | 083-241-1199 |
| 山口宇部医療センター       | 755-0241 | 山口県宇部市東岐波685         | 0836-58-2300 |
| 岩国医療センター         | 740-8510 | 山口県岩国市愛宕町1-1-1       | 0827-34-1000 |
| 柳井医療センター         | 742-1352 | 山口県柳井市伊保庄95          | 0820-27-0211 |
| 東徳島医療センター        | 779-0193 | 徳島県板野郡板野町大寺字大向北1-1   | 088-672-1171 |
| 徳島病院             | 776-8585 | 徳島県吉野川市鴨島町敷地1354     | 0883-24-2161 |
| 高松医療センター         | 761-0193 | 香川県高松市新田町乙           | 087-841-2146 |
| 四国こどもとおとなの医療センター | 765-8507 | 香川県善通寺市仙遊町2-1-1      | 0877-62-1000 |
| 四国がんセンター         | 791-0280 | 愛媛県松山市南梅本町甲160       | 089-999-1111 |
| 愛媛医療センター         | 791-0281 | 愛媛県東温市横河原366         | 089-964-2411 |
| 高知病院             | 780-8077 | 高知県高知市朝倉西町1-2-25     | 088-844-3111 |
| 小倉医療センター         | 802-8533 | 福岡県北九州市小倉南区春ヶ丘10-1   | 093-921-8881 |
| 九州がんセンター         | 811-1395 | 福岡県福岡市南区野多目3-1-1     | 092-541-3231 |
| 九州医療センター         | 810-8563 | 福岡県福岡市中央区地行浜1-8-1    | 092-852-0700 |
| 福岡病院             | 811-1394 | 福岡県福岡市南区屋形原4-39-1    | 092-565-5534 |
| 大牟田病院            | 837-0911 | 福岡県大牟田市大字橋1044-1     | 0944-58-1122 |
| 福岡東医療センター        | 811-3195 | 福岡県古賀市千鳥1-1-1        | 092-943-2331 |
| 佐賀病院             | 849-8577 | 佐賀県佐賀市日の出1-20-1      | 0952-30-7141 |
| 肥前精神医療センター       | 842-0192 | 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津160     | 0952-52-3231 |
| 東佐賀病院            | 849-0101 | 佐賀県三養基郡みやき町大字原古賀7324 | 0942-94-2048 |
| 嬉野医療センター         | 843-0393 | 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿丙2436   | 0954-43-1120 |
| 長崎病院             | 850-8523 | 長崎県長崎市桜木町6-41        | 095-823-2261 |
| 長崎医療センター         | 856-8562 | 長崎県大村市久原2-1001-1     | 0957-52-3121 |
| 長崎川棚医療センター       | 859-3615 | 長崎県東彼杵郡川棚町下組郷2005-1  | 0956-82-3121 |
| 熊本医療センター         | 860-0008 | 熊本県熊本市中央区二の丸1-5      | 096-353-6501 |
| 熊本南病院            | 869-0593 | 熊本県宇城市松橋町豊福2338      | 0964-32-0826 |
| 菊池病院             | 861-1116 | 熊本県合志市福原208          | 096-248-2111 |
| 熊本再春荘病院          | 861-1196 | 熊本県合志市須屋2659         | 096-242-1000 |
| 大分医療センター         | 870-0263 | 大分県大分市横田2-11-45      | 097-593-1111 |
| 別府医療センター         | 874-0011 | 大分県別府市大字内籠1473       | 0977-67-1111 |
| 西別府病院            | 874-0840 | 大分県別府市大字鶴見4548       | 0977-24-1221 |
| 宮崎東病院            | 880-0911 | 宮崎県宮崎市大字田吉4374-1     | 0985-56-2311 |
| 都城医療センター         | 885-0014 | 宮崎県都城市祝吉町5033-1      | 0986-23-4111 |
| 宮崎病院             | 889-1301 | 宮崎県児湯郡川南町大字川南19403-4 | 0983-27-1036 |
| 鹿児島島医療センター       | 892-0853 | 鹿児島県鹿児島市城山町8-1       | 099-223-1151 |
| 指宿医療センター         | 891-0498 | 鹿児島県指宿市十二町4145       | 0993-22-2231 |
| 南九州病院            | 899-5293 | 鹿児島県始良市加治木町木田1882    | 0995-62-2121 |
| 沖縄病院             | 901-2214 | 沖縄県宜野湾市我如古3-20-14    | 098-898-2121 |
| 琉球病院             | 904-1201 | 沖縄県国頭郡金武町字金武7958-1   | 098-968-2133 |

| 名称        | 郵便番号     | 住所                     | 電話番号         |
|-----------|----------|------------------------|--------------|
| 北海道東北グループ | 983-0045 | 宮城県仙台市宮城野区宮城野2-8-8     | 022-291-0411 |
| 関東信越グループ  | 152-8621 | 東京都目黒区東が丘2-5-21        | 03-5712-3101 |
| 東海北陸グループ  | 460-0001 | 愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1      | 052-968-5171 |
| 近畿グループ    | 540-0012 | 大阪市中央区谷町2丁目6番4号 谷町ビル6階 | 06-4790-8388 |
| 中国四国グループ  | 739-0041 | 広島県東広島市西条町寺家513        | 082-493-6606 |
| 九州グループ    | 810-0065 | 福岡県福岡市中央区地行浜1-8-1      | 092-852-1701 |